

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習IV		
担当者(Instructors)	手嶋 慎介	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

企業の人材採用・育成の視点から、求められる力についての研究・実践を通し、自分らしさを探求します。【各自の研究】※個人研究として自分で設定した目標に挑戦します！ 個人研究として、経営学部の卒業論文としてふさわしいテーマを設定します。専門の学びや卒業後の進路などについて考え、プレゼンテーションをします。具体的には、40,000字以上の論文作成を最大目標として考え、他大学との研究発表会に耐えうる内容を目指します。【プロジェクト】※共同研究としてプロジェクト(課題解決型学習)に挑戦します！ 毎年2月に行われる「地域と連携した授業・活動報告会」をゴールとして、取り組みます。「プロジェクト科目」で行われる地域・産学連携によるプロジェクトなどに合流したり、公募型のビジネスコンテストなどに挑戦したりします。リアル・オンラインでの、県外の大学との連携活動や調査も企画していきます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。グループワークやプレゼンテーション等も積極的に取り入れていく。そのため、ノート型PC等のツールを持参することが望ましい。なお、3回程度リモート授業を行う可能性がある。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の進め方	<input type="checkbox"/>
第2回	半期の計画を考える	半期の計画を立てるため、ゼミ内で、個別で相談する	<input type="checkbox"/>
第3回	個人のテーマを考える	個人の研究テーマを考え絞り込む	<input type="checkbox"/>
第4回	共同のテーマを考える	共同の研究テーマを考え絞り込む	<input type="checkbox"/>
第5回	進捗状況報告1	個人・共同の研究テーマについて進捗状況報告を行う	<input type="checkbox"/>
第6回	プレゼンテーション1	各テーマについてプレゼンテーションの準備をする	<input type="checkbox"/>
第7回	プレゼンテーション2	各テーマについてプレゼンテーションを行う	<input type="checkbox"/>
第8回	中間のまとめ	中間のまとめを行う	<input type="checkbox"/>
第9回	個人のテーマに取り組む	個人の研究テーマに取り組む深める	<input type="checkbox"/>
第10回	共同のテーマに取り組む	共同の研究テーマに取り組む深める	<input type="checkbox"/>
第11回	進捗状況報告2	個人・共同の研究テーマについて進捗状況報告を行う	<input type="checkbox"/>
第12回	プレゼンテーション3	各テーマについてプレゼンテーションの準備をする	<input type="checkbox"/>
第13回	プレゼンテーション4	各テーマについてプレゼンテーションを行う	<input type="checkbox"/>
第14回	まとめ1	全体のまとめを行う	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ2	半期のまとめを行う	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

・自ら選んだテーマやテキストから分担された章に関連した情報収集を行うこと(事前・事後の合計で2時間程度)。・ゼミの共同研究/プロジェクトにおける自らの役割をこなすこと(事前・事後の合計で2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

・提出されたレポート等は、添削・採点の上で返却します。・プレゼンテーションは、評価表に基づいてフィードバックし、全体で共有する機会を持ちます。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	少人数の演習形式において、多様な人びとと協働し、地域におけるビジネスについての課題解決型の思考を通じ、地域とつながり地域社会の活性化・発展に貢献できる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
提出物、プレゼンテーション、レポート				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	古閑博美・牛山佳菜代編著・手嶋慎介 他著 (2023) 『最新インターンシップーニューノーマル時代のキャリア形成ー』 学文社	
2	岡野絹枝編・手嶋慎介 他著 (2019) 『よくわかる社会人の基礎知識』 ぎょうせい	
3	吉沢正広編・手嶋慎介 他著 (2018) 『実学 企業とマネジメント』 学文社	
4	日本インターンシップ学会東日本支部監修・手嶋慎介 他著 (2017) 『インターンシップ実践ガイド』 玉川大学出版部	
5	(財)全国大学実務教育協会編・手嶋慎介 他著 (2013) 『サービス実務入門』 日経BP社	